

日刊 五十月 磐城時報

磐城時報 昭和二年十月五日 印刷部 印刷 印刷部 印刷 印刷部 印刷

小名濱が除外された 却つて有望な證據

今度の二十ヶ所の指定港は 何れも第三種港に屬する

内務省では昭和二年から昭和六年までの間に全國二十ヶ所の港を指定し之に總額二百萬圓の國庫補助を與ふ可く港灣の開發をなしが、之の二十ヶ所のうち小名濱港が洩れてゐる港灣指定の裏書をされたものの中十八ヶ所までは確實に見てゐた小名濱港問題も立消えなくなつてゐないがと地方民は大いに驚いて對策を講せんとするものあり、民政黨方面では現内閣御用黨友會の面目丸潰れであらざるやと矢を向け關係民何れも不安の念を抱いてゐるが、小名濱港がこの二十ヶ所指定港に漏れてゐる事は小名濱港が既に第二種港灣に指定されてゐるといふ證據であつて寧ろ喜ぶ可き事であると前提、某消息通は語つてゐる。

區制廢止問題に關し 報告と區民大會

警官の物々しい警戒裡に 昨夜三函座に開く

湯本町では過般町會で區會廢止に會は定刻より四十分程遅れの決議をなした、區民は之に八時近く開會、鯨岡久一郎氏猛烈な反對を試みた、十三日開會の辭を述べ、次いで高木町長は町會議員並に區會議員を集めて懇談したが、町會議員は既に議決したのであるから今更廢止決議を取消するわけにはいかぬと主張し、區會議員はその不當を鳴り立て遂に意見の一致を當て決裂した事昨報の如く、湯本町では十四日午後七時から三函座で區民大會を開き、湯本町では町會議員鯨岡誠輔外數氏あり盛んに野次を飛ばし場内喧嘩を極めたが豫定通りが甚大でその反別六反歩、被害甚しに施したためである。

町長と町議 弾劾を決議

當日出福師町した比佐賢司氏、町會の區會廢止決議は法の精神を穿き違へた謬見に基づくものであるといふ内務部長の意見報告に接して活氣附いた區民一同開會前から早くも元氣衝溢し開會した、勞働富樫勝秀氏の演説中座長を推すべしとの動議出で若松孝平氏を座長に推し町長及び町會議員を弾劾する事となし決議文起草委員として比佐賢司外數氏をあげ比佐賢司氏は左記決議文を朗讀し滿場一致にて之を可決し之が實行委員として座長指名の下に白石義雄外二十數氏をあげ直ちに實行に着手する事とし、傍聽席にいた町會議員と怒號をこらへ喧嘩裡に無事閉會したが、當日の會衆約五百名であつた。

特殊事情と理由との下に大正二年慎重審議の結果創設せられたる大字湯本區會は本月八日町會及町理事者の決議裁断に依り突如として廢止せられた。

益々蔓延の兆がある 山田の水稻被害

山田村地内水田の稻が枯死に類輕少の箇所は五六反歩に達し益々蔓延の兆がある、大蔓延の兆があるので善後策を施すものあり、山田村地内水田の稻が枯死に類輕少の箇所は五六反歩に達し益々蔓延の兆がある、大蔓延の兆があるので善後策を施すものあり、山田村地内水田の稻が枯死に類輕少の箇所は五六反歩に達し益々蔓延の兆がある、大蔓延の兆があるので善後策を施すものあり。

自動車が激増したため 遂に競争が起る

早晩組合が生れん 石城郡地方に於ける自動車の利日全健兒童の父兄懇話會を開き、用は最近著しく發達し自動車網併せて學藝會を開いた。

植田水電 第二發電所

植田水力電氣株式會社の第三發電所である石城郡田人村字彌木村間、小名濱町泉村間、植田町入遠野村間、勿來町窪田間、四年三月以來工費四十萬圓を以て倉町大野村間、平町好間村間、湯本上遠野間、湯本藤原間等での十二日縣へ竣工届並に平町を中心とする自動車の交通水許可方を出願して來たので、十四日田村技手及び荒川屬が検査の爲め出張したが同發電所は使用水量最大六十個によつて有効落差三百尺を有し二千四百二十馬力によつて千三百三十キロワットを發電し得るものである。

氷配達夫 大至急募集

平町古鍛冶町 茗荷屋 電話三一六番

玉川の賭博 玉川村大字大原富岡質（二九）方に於て去る十日同村小野野（三二）小野和助（三五）箱崎種吉（六八）箱崎寅吉（六六）佐藤安雄（三三）の六名が車座となり花合せ賭博を開帳中平署刑事に捕はれ取調の上十四日平檢事局に送られた。

四倉校學藝會 四倉小學校では十五日、十六日の兩

散々に殴つた上 家まで追詰めて暴行

赤井村栗野瀬平(四九)は去月二十八日午後六時頃同村渡邊庄次郎方で木田伊之助と飲酒中口論を始め瀬平は伊之助を殴打し伊之助が自宅に逃げ歸つたのを追跡し同人家に侵入し更に暴行を働いたため伊之助は暴行傷害家宅侵入の告訴を平署に提出したため瀬平は十四日平署の取調べを受けた。

赤堀氏歸平

彫刻家赤堀信平氏は本春朝倉塾の展覽會に出品し異色の傑作として斯界に大なるセンセーションを起した木彫「春」及び諸橋加藤・金子諸氏の銅像その他本年一月以降の力作大小十六點を携へ兩三日來實兄なる鍛冶町國府田直良氏方に歸省中であるが氏は今秋の展覽會に出すべき製作を完了次第大越中佐銅像原型の作成に着手する筈である。

尼子稻荷祭

藝妓の手踊り
平町長橋町尼子稻荷神社例祭は十六日宵祭り十七日祭典を舉行する筈であるが當日は余興として薩摩琵琶の外藝妓の手踊りがある筈で番附左の如し。
將門 光國(福奴) 瀧夜叉姫(すみれ) 三味線(小つや、小菊、おかめ、喜撰法師(小菊) 茶汲女(すみれ) 迎坊主(福奴) きみ子、ふみ子(三味線) 小つや、おかめ
舌出三番更(福奴) 三味線(小つや、小菊、すみれ、おかめ)
友奴(きみ子、ふみ子) 三味線

線(小つや、小菊、すみれ、おかめ)
浦島(福奴) 三味線(小つや、小菊、すみれ、おかめ)
三社祭(きみ子、ふみ子) 三味線(小つや、小菊、すみれ、おかめ)
八坂神社祭 縣社子鏡倉神社境内にある村社八坂神社では十四日宵祭りを行ひ十五日は例祭日であるが非常な人出をみた。

高久病院

内科・外科・耳鼻咽喉科
院長 高久 忠
平町電話一三五

和田醫院

耳鼻咽喉科
電話一七〇番

赤心堂病院

外科一般、婦人科
耳鼻咽喉科
新妻由五郎
日本醫學士 高橋 貢
田町電話四七五

外科

入院隨意
上田外科醫院
南町電話二九

東京商取引 (七月十五日相場)

◎米
六限 七限 八限
一節 二節 三節 四節
一限 二限 三限 四限 五限 六限 七限 八限
一節 二節 三節 四節 五節 六節 七節 八節

綿糸

一節 二節 三節 四節
一限 二限 三限 四限 五限 六限 七限 八限
一節 二節 三節 四節 五節 六節 七節 八節

神活

最も優秀なる効力を有する新薬
脳を健やかにし精力を増し血色を美しくする新薬
代理 大平屋薬店
平一丁目電話六四二

山野邊藥局

代理 山野邊藥局
平町五丁目角

親切第一

電氣機械器具
電線類絶縁料
トモラントスル
芝浦製
日向行銀越警町南町平
店商機電瓶三
番八三七呼話電

柳川 御一人前 出前

本年も相變らず御最負の程願ひます
牛肉 御料理
石川亭
平町田町(電話四三番)

酷暑を避けて!!!

海水浴着と登山袋
携帯用靴各種
運送にも理想的なズック製布團入
ツルヤ洋品店
平町四丁目(電話百四十番)

釜屋商店

和洋銅鐵
金物問屋
警城セメント會社特約店
警城平 電話一三九番
確實敏捷は(久)の生命なり!!!

奉仕的實現(十六日より三日間)

三井の特價大賣出し

モス着尺 大特價 金三圓九十錢
足袋 朱キヤラコ 金三十五錢
壹圓均一品 木綿 縞、染のすり
其他數々掘出しもの澤山
海水浴着、海水浴帽子其他種々
最も流行品豊富に取揃へ申候
▼新館階上陳列縦覽御隨意
三井吳服店

大篇二 義勇紅涙

活劇大 大活劇 大活劇
主演 多田 太郎 上原 謙 河部 五郎 河部 秋武 河部 秋武 河部 秋武
全十卷
主演 多田 太郎 上原 謙 河部 五郎 河部 秋武 河部 秋武 河部 秋武
全十卷
主演 多田 太郎 上原 謙 河部 五郎 河部 秋武 河部 秋武 河部 秋武
全十卷

磐城無盡商會

印刷物の御用は... 加納活版所